

■ 特集 ここがおすすめ！ 日本農業新聞



ぽくのおたしのお母さん



こめっこ レストラン

米粉はみんなの身近な食材

米粉を“皆さんの身近な食材に”
そして、“毎日の食卓へ”

「もちもち 肉まん」

材 料

- 【具】
- 豚ひき肉……………100g
 - 長ネギ……………1/2本
 - 水煮たけのこ……………50g
 - 干しいたけ……………小2枚
 - しょうが……………10g位
 - 醤油……………9g
 - ごま油……………6g
 - トリガラスープのもと……………小さじ1
 - A オイスターソース……………8g
 - 酒……………7g
 - 砂糖……………小さじ半分
 - 塩・コショウ……………少々
- 【皮】
- B 米粉ミックス……………90g
 - 米粉……………10g
 - ベーキングパウダー……………2g
 - 砂糖……………10g
 - 食塩……………ひとつまみ
 - ぬるま湯 40℃くらい)……………80cc
 - イースト菌……………2g
 - 油……………5g

作り方

- 《具の作り方》
1. 干しいたけを水でもどしておく。長ネギ、水煮たけのこ、しょうがはみじん切りにする。
 2. ボウルに豚ひき肉を入れてAを加え、よく練り混ぜる。
 3. 2に1を加えてよく混ぜ、50gずつ分けて丸めておく。
- 《皮の作り方》
1. ぬるま湯にイースト菌を振り入れ、全体に均等に溶けるようにする。
 2. Bの材料を袋に入れ、よく振って混ぜ合わせる。
 3. 2をボウルに移し、中央に大きめのくぼみを作る。そこに1を注ぎ込んで、ボウルのふちの方からグルッとかき混ぜていく。
 4. 粉がまとまってきたらボウルから取り出す。体重をかけて練り、台に叩きつけるようにしてさらに練る。表面がなめらかになるまでそれをくりかえす。
 5. 4を3等分して丸め、必ず10分ほどねかせる(ボウルや濡れぶきんをかぶせて水分が逃げないようにする)。
 6. 生地を円形にのばす(真ん中を少し盛り上げる)。具をのせて四方から包み込むようにして丸める。
 7. 適当なサイズに切ったクッキングシートにのせ、その上から、水分がにげないように清潔なタオルや乾いたぶきんをかぶせて、温かい部屋に20~30分ほど置いておく。
 8. 蒸し器を準備し、蒸気が上がった状態にしておく。
 9. 火を止めて蒸し器の中に7を並べ、強火で12分ほど蒸す。

こめっこ シェフから 一言

春ももう間近ですね。あと少しの寒い季節を、アツアツの肉まんでも乗り切りましょう！
米粉を使うことで、歯ごたえもっちり、肉厚の皮になります。まずは一度かぶりついてみて、そのボリュームを確かめて下さい♪





この農家に聞く。

「わが子を育てるように」 それが農業の秘訣

PROFILE

尾花沢市萩袋
えのもと ちゅうえつ
榎本 忠悦さん(55歳)

■水稲110%、スイカ110%、タラノメ70%
を栽培

山菜部会長も務める榎本さん。工夫を重ねて周年農業のスタイルを確立した、そこまでの道のりと心意気について聞いてみた。

「農家になったきっかけは？
農家の長男なので、村山農業高校を卒業してすぐ農業に携わりました。最初は与えられた仕事だけをやっていましたが、だんだん自分からやるようになって。今は妻と2人でやっていきますが、子供が保育園に行くようになってからはもうずっと仕事に追われている気がしなくなりました。出稼ぎに行かなくても済むようにと、スイカの作り方を工夫して周年農業をするように

「農業の魅力・面白さは？」
考えてみると、スイカの一生というのは、苗から育てて収穫するまでの4カ月ほどで

「農業で感じたこと・苦労したこととは？」
農作業というのは1年に1回です。ですから、種をまいて実がなるまでの流れを理解して、それを応用できるようにするまでが苦労しました。特に、スイカは交配の時期が大変です。自分の狙ったところにスイカをならせたいですし、実がなったらなつたので、天候の具合に合わせて防除のタイミングを見計らわないといけません。雨と気温の見極めは一番難しいですね。ただ、使用する肥料農薬の種類や量については、妻が25年間こまめに記録してくれたのが役立っています。

「今後の目標を教えてください」
タラノメやスイカは価格が比較的安定しているので、この状態を保っていければと思います。年を取れば規模は縮小するかも知れませんが、体力に合わせていくつもりです。もちろん、安定していると言っても天候が変化すれば価格に直接響いてくるし、経費もあまり増やさないように気をつけたいと思います。私、鮎釣りが趣味なんです。9月のいちばん余裕のある時期はそれで楽しんでます。バランスを取りながら現状維持、これが今の目標です。

「なつたのが14年前のことです。最初は4〜5反歩くらいだったスイカも、少しずつ規模を増やしていった。今の面積になりました。それからタラノメも栽培を始めて7年目になります。前はウスイを作っていました。夏はスイカが忙しくてほつたらかしたり、草むしりが大変なもので、管理しやすいタラノメ栽培に切り替えました。」

「その一生を、人間の育てと同じように面倒をみていくのが農業です。もちろん忙しいですが、きちんとやれば作物からいい形で自分に戻ってきますし、結果として収入も上がるでしょう。ですから、農業をしたい若い人がいたら、まずは自分が「何をやりたか」を考えてほしいですね。農業は、畑に行きさえすれば簡単にできるというものではありません。私も、自分の経験だけなら教えることもできませんが、肝心なのは「自分がやりたいこと」を大事にし、自分の子供と同じように手間をかけて育てることです。」



食のはなし

ベターホームのお料理教室

ウド

しゃきしゃきとした食感が特徴です

ウドは、古くから山菜の一つとして親しまれてきました。ほのかな甘味と苦味、しゃきしゃきとした食感が魅力です。

光を当てずに白く育てる「軟化ウド」と、日光に当てて緑色に育てる露地物の「山ウド(緑化ウド)」があります。主に売られているのは、「軟化ウド」です。ウドの成分は94%が水分ですが、血圧を正常に保つ働きのあるカリウムが含まれています。

皮には産毛があり、繊維が強くあくが強いので、料理するときは皮を厚くむくのがポイント。空気に触れると茶色になるので水にさらします。含め煮やあえ物など、白く仕上げる料理の場合は皮をむいてから切り、すぐ酢水に5〜6分漬けましょう。あえ物や酢の物、サラダにすると香りと歯触りが楽しめます。天ぷら、煮物、炒め物、汁物の実にも使えます。

ウドはほとんど捨てる部分がなく、堅い茎やむいた皮は、細く切ってあく抜きをし、きんぴらにするとおいしく食べられます。

選ぶときは太くて締まっているもの、先までピンとしていて産毛がしっかりしているものを。光に当てると硬くなるので、保存するときは新聞紙に包んで涼しい所に置きましょう。切ったものは切り口をラップで包み、ポリ袋に入れて野菜室へ。

「ぼくのわたしのお母さん」

尾花沢市鶴巻田

折原 雄翼 さん(30歳)
折原 絵美 さん(29歳)
折原 謙心 くん(4歳)
折原 心寧 ちゃん(2歳)
折原 心喜 ちゃん(11カ月)

今月の表紙

謙心くんは保育園から帰るとすぐ牛舎へ行き、牛にエサをあげています。将来はパパの仕事を継いでくれるかな？でも最近では仮面ライダーにも憧れていて、なりたいものがいっぱい。心寧ちゃんも牛はちょっと苦手。歌と踊りが大好きで、人見知りしない明るい女の子ですが、「牛見知り」はするみたいです。心喜ちゃんは生まれた時に体が弱く、家族は少し心配でしたが今はこんなに元気。つかまり立ちもできるようになり、早く上の2人と一緒に遊びたくてウズウズしています。お気に入りはおじいちゃんの手の上だそうです！

お母さんからお子さんたちへ

「きょうだいでケンカもするけど、健康なのが一番です。みんな、生まれてきてくれてありがとう。元気に育ってくれてありがとう！これから3人で仲良くしてね」



Contents

- 食のはなし/今月の表紙…… 2
- 土が好き…… 3
- みちのく《ZOOM-ズーム》
ここがおすすめ! 日本農業新聞
…… 4~5
- みちのくFLASH
/地域の話
…… 6~9
- みんなのふれあい広場…10~11
- みちのくぼいす
/クロスワードパズルほか
…… 12~13
- ふれあいINFORMATION
…… 14~15
- こめっこレストラン…… 16

生産者の皆さまにここがおすすめ

忙しい時は
1面
流通経済・総合営農
10分でOK

稲作農家

「売れる米づくり」のヒントが盛りだくさん。環境保全型稲作の最新の動きや、大規模法人の経営ノウハウなどを伝えます。省力化の新技術や新しい資材なども先進農家の事例を通じて紹介しています。高温、冷害などによる品質低下を防ぐ技術も紹介しています。



野菜農家

各地の農業試験場での最新の研究や産地が取り組む生産技術をすぐ実践できるように、分かりやすく紹介しています。売り方や売れる野菜、注目される野菜の情報や、経営に独自性を発揮しながら産地確立に取り組む全国の生産者も紹介しています。



果樹農家

果樹栽培の最新技術や新品種導入事例を紹介しています。導入経費や維持費のほか、導入後の収益の増減なども分析し、増収の参考になる情報を提供しています。主産地が注目している品種や農薬、肥料、機械類など最新の資材を紹介しています。日農INDEXでは値動きが詳しく分かり、消費の変化や売れ筋について詳しく紹介しています。



ここがおすすめ！ 日本農業新聞

2014年度 紙面刷新

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS

日本農業新聞

通常国会で農水省

農政改革法

ゲタ、15年産

TPP徹底報道

農村文化など多彩に

月曜付特報面で「今を読む」

紙面を刷新し、ますます話題豊富に

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞
http://www.agrinfo.co.jp/

広げよう読者の輪 進めよう協同活動
組合員・JA 情報共有運動

日本農業新聞は、日本でただ一つの農業専門日刊紙です。JAグループの広報機関紙でもあり、全国13カ所にある拠点で印刷され、一般紙の朝刊と同じように毎朝配達されています。

内容も、農政、営農、流通、市況など、農業経営に役立つ情報がいっぱい。地域の農業やイベントの話も盛りだくさんです。また農業関係だけではなく、全国の消費の動向、食べ物や生活に関する情報、書籍の紹介、海外の農業情報など、さまざまな情報を読者の皆さんへお届けしています。

農家やJA職員以外にも、関係省庁・団体、地方自治体、農業関連企業、生協、量販店など幅広い層に読まれて、農業の魅力を発信し続けている日本農業新聞。今回は、そのおすすめポイントを皆さんにご紹介します。

畜産農家

ふん尿処理の低コスト技術や新技術、先進農家の事例などを紹介しています。堆肥の有効利用につながる「耕畜連携」や、水田を利用した牛の放牧、飼料用稲など粗飼料生産の取り組みや飼料用米の活用についても詳しく伝えます。



■購読のお申し込み・お問い合わせにつきましては、各経済事業所で受け付けいたします。

村山経済事業所
(0237-52-4160)

尾花沢経済事業所
(0237-22-1310)

大石田経済事業所
(0237-35-3133)

購読料/月	支払い方法
2,623円	JA貯金口座振替

※金額は平成26年4月からのものです。

「鳥獣害と闘う」継続

各地で被害が深刻化する鳥獣害の実態を追うとともに、その解決策を総合的に探ります。

テレビ番組面を改善

新たに民放のBS番組を掲載するとともに、農業・食関連番組をインデックス的に主な農業番組を紹介するコーナーを新設します。

農政改革を検証

2014年は、大きな波紋が広がる農政改革の始動年。農村現場での対応の動きを追いながら問題点を検証する年間企画を随時掲載します。

役立つ食農面「ぽぽる」

食農紙面「ぽぽる」では、個別の野菜・果実・畜産物などを毎回紹介し、消費者にアピールできるページとします。JAや直売所などの販売PRに役立つ記事を掲載します。



▲鶴田裕氏による講演の様子

村山地域の産米のブランド化を推進

「山形の米日本一推進運動村山地域本部」は2月4日、天童市の舞鶴荘で「むらやま米フォーラム2014」を開催しました。村山地域の米産地としての評価の向上を目的として、稲作農家を対象に普及啓発をはかるもので、稲作農家やJA職員など約180人が出席。月刊『食糧ジャーナル』編集部長鶴田裕氏による講演が行われ、つや姫の次年度の安定生産に向けた技術研修や競合ブランド米「ゆめびりか」「さがびより」との食べ比べも行われました。



▲サイズを確認しながら出荷作業

啓翁桜でひと足はやく春気分

冬のさなかでも開花し、春の訪れを感じさせてくれる啓翁桜。満開時のピンクの花と爽やかな香りが特徴的で、昨年12月末から出荷されています。例年、入学式や卒業式のシーズンまで出荷が続きますが、今年は雪害や枝折れの影響により3月末までになりそうとのこと。生産者の一人は「枝折れは一年では回復しない。ただ啓翁桜は値段にむらがないので、量的には増やしたい」と話します。3月2日には、啓翁桜に関心のある農家を対象に栽培説明会も行われました。



▲寒空の下、枝を切るコツを勉強

品質向上は剪定から！講習会を開催

村山営農センターりんご生産部は2月6日、村山市の土屋俊英さんの畑で剪定講習会を開きました。生産者など30人が受講し、講師の小関晃さんは「いい花芽を作るためには剪定は不可欠。いいりんごができるように、私たちはりんごの木の手助けをしなければならない」と説明。集まったメンバーの一人は「良いりんごを作るための剪定を実践していきたい」と話していました。



▲「一人ひとりが気をつけて防疫対策を」と話す、山形県中央家畜保健衛生所・種市淳所長

防疫対策の重要性を確認

2月27日、「JAみちのく村山肉用牛部会研修会」が尾花沢営農センターで開催。山形中央農済や家畜保健衛生所の担当者が、防疫対策に関する講演を行いました。出席した畜産農家など約90名は、この20年間で増加している牛白血病や、平成22年に宮崎県で猛威を振った口蹄疫などを例に、衛生管理の重要性を学習。研修会の後は、当JAと北日本くみあい飼料による独自開発飼料「みちのく牛の米（うしのまい）」を給与した肉の食味会も行われました。

寒さもへっちゃら！ イベントいっぱい みちのくの冬

「大石田町雪灯ろう街道」開催



2月15日、大石田町の産業振興課商工観光グループによる「大石田町雪灯ろう街道」が開催。桂桜公園の野外ステージでは大石田地区女性部と青年部が合同で餅つきと納豆餅のふるまいを行いました。雪を利用したイベントや競技大会の後は、町内に作られた雪像に明かりが灯され、夜の大石田町を彩りました。



第39回尾花沢雪まつり



2月8日と9日の2日間、尾花沢雪まつりがサルナートで開催。会場には雪で作ったかまくらや灯ろうなどが並び、当JAでも尾花沢支店前で「ペロリン」の雪像を作り、また会場では牛肉も販売しました。豊年祈願の雪中田植え、餅つき大会などイベントも盛りだくさん。多くの人々が楽しんでいました。



冬の味覚 鍋まつり



道の駅尾花沢「ねまる」で2月9日、「冬の味覚鍋まつり」が行われました。しょうが入りの肉団子やネギ、ニンジンが使われた栄養満点の「塩ちゃんこ鍋」、そして冬の具材たっぷりの豚汁。どちらも1杯100円で販売され、用意された300食は午前中で空っぽになりました。



今年度最後の年金感謝デー



2月14日に各支店で行われた、今年度最後の年金感謝デー。村山の2支店ではバレンタインデーにちなんで来店者にチョコレートを、尾花沢では小松菜とチョコレートを使った、2種類の手作り米粉ケーキをプレゼントしました。大石田支店でも豚汁とお茶が振る舞われ、訪れた人は楽しそうに談笑していました。



第38回

「ごはん・お米とわたし」
作文・図画コンクール

阿部大翔くんが
山形県知事賞を受賞

第38回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールの表彰式が2月15日、山形国際ホテルで開催されました。今年が作文部門に289点、図画部門に841点の応募があり、当J A管内では図画部門で以下の皆さんが入賞しました(敬称略)。

- ▷山形県知事賞 阿部 大翔(名木沢小学校)
- ▷山形県農業協同組合中央会会長賞
江刺 さくら(尾花沢小学校)
早坂 美羽(宮沢小学校)
- ▷優秀賞 堀江 星琉(尾花沢小学校)
笹原 月吹(玉野小学校)
佐藤 愛心(富本小学校)
渡辺 成美(福原中部小学校)
鈴木 来春(尾花沢小学校)
齋藤 亜子(尾花沢小学校)
菅藤 優成(常盤小学校)

▷学校奨励賞 尾花沢市立尾花沢小学校
また、あわせて行われた平成25年度J A共済山形県小・中学生書道コンクールでは、当J A管内から202点が展覧され、以下の皆さんが入賞しました(敬称略)。

- ▷銀賞 櫻井 瑠菜(楯岡小学校)
- ▷佳作 菊地 佑友(楯岡小学校)
尾崎 駿介(戸沢小学校)



★図画第1部
山形県知事賞
「おいしい おにぎり」
阿部 大翔
(名木沢小学校1年)



★図画第1部
山形県農業協同組合
中央会会長賞
「お母さん、もりすぎ!!」
江刺 さくら
(尾花沢小学校2年)



★図画第2部
山形県農業協同組合
中央会会長賞
「おいしくなあれ」
早坂 美羽
(宮沢小学校6年)

地域の話題

村山市

伝統芸能の準備 着々と進む

楯岡二日町「奴保存会」わらし・帯づくり

村山市楯岡二日町の「奴保存会」の活動が今、大きな盛り上がりを見せています。

同町では、かつて地域の農家が主体となっていた3年に一度の「奴踊り」が行われていました。しかし、昭和から平成にかけてこの行事も途絶えかけ、それまで踊りなどの指導を受けてきた人も高齢になりました。そこで保存会では平成2年に踊りを復活させて、地域をあげて活動してきました。

前回の開催は平成23年。それから3年目にあたる今年、行政からの補助も受け、古くなった道具を補修することもできました。2月16日には、保存会のメンバーなど約30人が公民館に集まり、稲わらを使って「わらし」と「帯」を作りました。どちらも踊りには欠かせない道具です。公民館に保存されている踊りの道具について、保存会会長の奥山金男さんは「踊りに使う道具は一本の木ではなく、細い竹の棒16本を糸と漆で固めたものだった。こういうことも今回の補修で初めて知った」と話します。



通常、この踊りは二日町の中だけで行われます。しかし今年には村山市の一大イベント「徳内まつり」のオープensemレモニーでも踊る予定です。徳内まつり20周年、市制60周年という節目の年のお披露目まで、もう間もなくです。



みちのく村山女性部 元気に活動中

「第39回女性のつどい」に参加



▲出し物を終えて、みんなで記念撮影

尾花沢市のサルナートで2月2日に開催された「女性のつどい」。婦人会などの女性組織が集まり、尾花沢地区女性部も参加。講演などの後、元気に踊りを披露しました。

うさぎの人形でかわいいひな祭り



▲どんな子ができるかな?

大石田地区女性部は2月19日、「お手玉うさぎ」作りを行いました。布に綿を詰め、縫い合わせてできたうさぎの人形はそれぞれが違う表情。大石田営農センターでミニひな段に飾られています。

レッツチャレンジ! 手作り餃子



▶指使いがむずかしい皮つつみ



尾花沢地区女性部福原支部は2月13日、餃子作りの講習会を開催。中国出身の講師を迎え、水餃子と自家製ラー油の作り方を学びました。皮を作る時はみんな汗だくになって盛り上がりしていました。

ストレス発散!? 味噌作り講習会



▲ただいまおいしい味噌作り中!

村山地区女性部楯岡支部は2月6日、毎年恒例の「味噌作り講習会」を行いました。混ぜた材料を味噌樽に入れるときは、力いっぱい投げ込みます。メンバーはここぞとばかりに「日ごろのストレス発散!」と楽しそうに言い合い、会場は笑顔に包まれました。

腕によりをかけた手料理ずらり



▲いっぱい料理「食べ切れるかしら~!」

2月5日、尾花沢地区女性部尾花沢支部は営農センターで漬物展示会を開催。ベそら漬、炊き込みご飯、パバロアにムースなど、仲間同士で持ち寄ったそれぞれの「家庭の味」を楽しみました。

きれいな花のアレンジで春を演出



▲決め手は作り手の「感性」だそうです

尾花沢地区女性部玉野支部は2月26日、公民館でフラワーアレンジ教室を開催。名雪きみえさんを講師に招き、それぞれ持ち寄った花瓶などにスイートピー、チューリップ、かずみ草、レザーフアンを挿していきます。みんなで、桃の節句に合わせた花のアレンジのやり方を学びました。

みんなの
ふれあい
ひろば

FUREAI HIROBA



村山市白鳥
青柳 甚くん(1歳1ヵ月)

◆友恵さんから、甚くんへ
「いつも元気でニコニコしてる、甚はパパ似の男の子。これからもますますパパそっくりに、おもしろくて優しい男の子に育ってね!」

青柳悠平さんと友恵さんの長男の甚くんは、家族がびっくりするほど活発な男の子。テレビを見ながら踊ったり、ボールで遊んだりするのが大好きです。ハイハイを卒業してからは家中で遊び回るようになり、転んでも泣かないたくましさ。好奇心も旺盛で、お客さんが来ると誰よりも先に玄関でお出迎えします。特にパパが帰ってくるとうれしそうに笑う甚くん、最近「バイバイ」も覚えました。出迎えたお客さんはちゃ〜んと玄関先で見送ってくれます!



▲青木さんの「こだわり」の稲架掛け

誰でも自分が育てた旨い農産物を食べて楽しみたいと思っっていることでしょう。昨年、本業を退職した機会に「農業」に転じ、米作や南瓜栽培、養鶏に「こだわり」をもって取り組んでいるとこゝろです。米作方法は、勿論のこと特別栽培。こだわりの大浦棚田

米の稲架掛け(はせがけ)天日干しです。五年程前から杉間伐材の細木を集めて稲架はせを結び、二反歩程をバインダーで刈取り稲架掛けして乾き具合と旨さが凝縮した頃を見計らってハーベスターで脱穀収穫しています。三十年程前に失せてしまった村の稲架掛け風景は、幼き頃の秋の風景を思い出させ、至福の風味と旨さを演出してくれま

作業化とを追及できる品種を選んでいるところ。天日干しの炊き立てご飯に産み立て生卵をかけて食べたくて鶏を飼っています。さらに、昨年からは美味しい鶏肉が食べたくて、「こだわりのあやまがた地鶏」の養鶏に挑んでいます。やまがた地鶏振興協議会に入り、三十日雛を導入し飼育マニュアルに基づき試行肥育し解体処理。さらに、二回目は初生雛を入れて、極小規模の養鶏に取り組んでいます。鶏肉は、ブロイラーよりは旨い味わいを堪能できますが、昔ながらの「地鶏」の味に近づけるためには更なる研究を要するところ。今年も米と南瓜・鶏肉の他にも「こだわり」の農産物に挑戦して、旨い食を楽しみたいと思っています。春の雪解けを待つところ。です。

ふれあい
Essay
〜エッセイ〜
「こだわりの「農業」に挑む」

大石田町大浦 青木 定義(62歳)



あれこれ
〜遊・楽・Time〜

柏倉さんは、針と糸と布を使ってかばんやポーチなどを作るのが好き。月2回の教室にも通い、仲間同士で教え合ったりキルト展に出かけたりして腕を磨いています。教室が冬休み中の今は、宿題として大きなパッチワークを作成中です。「先生や先輩から見れば初心者ですが、やり始めたら止まらなくなります。ミリ単位で糸を通す、気の遠くなるような世界で奮闘する柏倉さん。ゆくゆくは完成品を大石田の産直所『つなぎ』に出したいと話します。「今までも花の苗を販売していましたが、頑張っている作品を出していければ」と意気込みを見せてくれました。



大石田町豊田 柏倉 ヤス子さん(65歳)



村山市土生田 矢作 亮さん(24歳)
☆星座・さそり座
☆血液型・AB型

かがやき!
Boy

▽今の職業は? 村山市の会社員です。
▽趣味は? この2、3年ではいろいろハマりました。DJ、シンセサイザー、ギター、カメラ。でも一番の趣味はクルマです!
▽理想のタイプは? 女優のジョーダン・プリュースターです(笑)
▽将来の夢は? マイアミに憧れがあって、一度行ってみたいです。
▽好きな農産物は? お米です! おそらく一番食べてる農作物です。ね。
▽農業について一言 丹精こめて作られた農作物があって、それを食べてきたおかげで今まで育ってきたんだよねって感じます。自分の家も含めて、農家の方には感謝です!!

来月のあなたの運勢 4月

モナ・カサンドラ

♈ 牡羊座 3/21~4/19
【全体運】新しいことをスタートさせるチャンスです。自分の可能性を試してみ、飲み会などのプランを立てるのも幸運

♉ 牡牛座 4/20~5/20
【全体運】冷静に考え、行動できます。持ち前の粘り強さを発揮して。趣味や特技に励むと、手応えを感じられそう

♊ 双子座 5/21~6/21
【全体運】知的好奇心が旺盛になる時期。興味を引かれる分野についてとことん調べて。共通の目標を持つ人との交流も吉

♋ 蟹座 6/22~7/22
【全体運】頑固になりがち。周囲のアドバイスには素直に耳を傾けてみて。伝統芸能を鑑賞することで良い気晴らしに

♌ 獅子座 7/23~8/22
【全体運】積極性がつきを呼ぶ期間です。やりたかったことにチャレンジを。お花見などのアウトドアレジャーもお勧め

♍ 乙女座 8/23~9/22
【全体運】ささいなことでクヨクヨしやすいみたい。一人の時間を満喫してリフレッシュを。神社参拝も開運のきっかけに

♎ 天秤座 9/23~10/23
【全体運】気まぐれになり、気分がコロコロ変わりそう。あれもこれも……と手を出さず、一つのことに集中すると〇

♏ 蠍座 10/24~11/22
【全体運】神経質になりやすい月。細部を気にし過ぎず、おおらかに構えて。部屋にブルー系の花を飾ると、開運の呼び水に

♐ 射手座 11/23~12/21
【全体運】楽しいことが目押し。気の合う友人とワイワイはしゃいでみて。人気リゾートへの旅行も驚きがいっぱいです

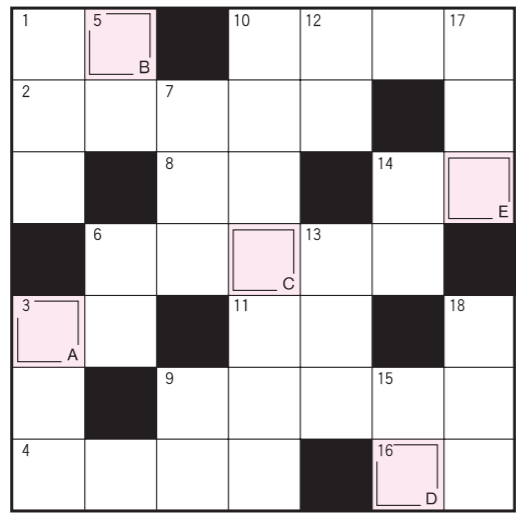
♑ 山羊座 12/22~1/19
【全体運】イライラしやすく、周囲ともめる傾向大。悪いと思ったら、意地を張らず、自分から謝って。入浴で気分転換を

♒ 水瓶座 1/20~2/18
【全体運】コミュニケーション運が上昇し、人との付き合いが楽しくなる気配。出会いにも恵まれそう。ドライブにもつき

♓ 魚座 2/19~3/20
【全体運】プライベートを充実させたい期間。習い事や好きなことに力を注いで。発想力アップにはクラシック音楽が有効

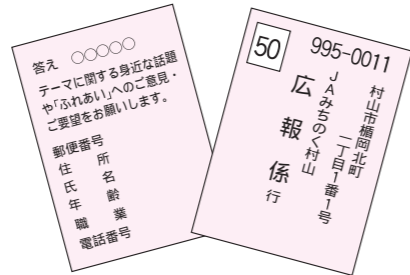
やってみよう! クロスワードパズル

クロスワードを解いて、A~Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。



応募方法

〔ハガキ記入例〕



- ◆応募のきまり
 - ・〔ハガキ記入例〕を参考に記入して下さい。1人につき1枚有効です。
 - ・みちのくぼいすの「今月のテーマ」の話題や、本誌へのご意見・ご要望をお寄せ下さい。なお、紙面のスペースの都合上、一部のハガキや文章の内容を割愛することがあります(みちのくぼいすに掲載されない場合でも、クロスワードパズルの応募対象者となります)
- ◆送り先
 - ・ハガキ.....上記〔ハガキ記入例〕をご参照下さい。
 - ・電子メール...fureai@mitinoku.or.jp
 - ・FAX.....0237-55-5825
- ◆応募締め切り 3月27日(木) ※当日消印有効
- ◆発表
 - ・「ふれあい」4月号誌上にて行います。あらかじめご了承下さい。
 - ・クロスワードパズル正解者の方の中から抽選で5名と、みちのくぼいすの「今月のテーマ大賞」の方1名に、図書カードをプレゼントします。

2月号の答えは「ソツギヨウ」でした。

パズル正解者の中から厳正な抽選の結果、左記の5名の方が当選しました。

おめでとございます。

- ・松岡由美子さん(村山市榎岡)
- ・矢口 広道さん(村山市河島)
- ・鈴木由紀子さん(村山市揃山)
- ・大山 敬子さん(尾花沢市横町)
- ・加藤 節子さん(大石田町大石甲)

5	7	9	11	13	15	17	19
サ	ツ	マ	イ	モ	ク	サ	
2	カ	バ	ン	モ	メ	ン	
3	キ	ナ	ヤ	イ	ソ		
4	タ	カ	ヨ	ウ	ジ		
6	ウ	マ	イ	エ	ド		
8	シ	ゴ	ト	ス	ミ	レ	
10	口	ホ	ト	ト	ギ	ス	

〜2月号の解答

ヨコのカギ

- ①モグラは上手に掘ります
- ②北島康介選手が得意とする種目
- ③家具の高さ、
、奥行きを測った
- ④今は平成、一つ前は昭和
- ⑤浪曲の伴奏に使われる楽器
- ⑥百獣の、ライオン
- ⑦持ち歩いたり身に付けたりしているもののこと
- ⑧急須に付く汚れの一つ
- ⑨クルマがよく似合う小動物
- ⑩日の出前の空に輝く
の明星
- ⑪丁寧ではありません

タテのカギ

- ①ピータンはこの鳥の卵を使って作ります
- ②芦ノ湖や大涌谷で知られる観光地
- ③和歌山や三重と隣接する県
- ④ゴルフ場の緑のじゅうたんの正体
- ⑤店子(たなこ)にとっては親も同然?
- ⑥授業中は慎んで、お静かに
- ⑦砂糖・塩・しょうゆ・みそなど
- ⑧メエメエと鳴く動物
- ⑨怖い目に遭ったときに凍り付きます
- ⑩大福餅の中身
- ⑪ももとすねの間
- ⑫洋装の花嫁が参列者に投げます
- ⑬ズボンのこと
- ⑭カーゴ

子 供の頃、学校の行事で「イナゴ採り」がありました。小さなビニール袋に竹の筒を挿し込み、イナゴを捕まえては竹の筒を通して袋の中へ入れていきます。イナゴでいっぱいになった袋を手に学校へ。今はそうした行事もないようですから、貴重な思い出です。(村山市60歳主婦)

離 れて住んでいる孫たちはでんでん虫が大好き。梅雨の頃に来たときは、大きな声で「でんでんむしむしかたつむり」と歌いながらアジサイの中を懸命にのぞきこんで、見つけると大喜び。コンクリートに這わせたり、葉っぱを敷いてあげたり水をかけてあげたりしている。なんとも微笑ましい。(村山市66歳?)

ブ ロッコリーやキャベツを収穫する時、時々出会うのが青虫。イヤな気分になるけど「虫さんが食べる位なら体にもいいんだ、虫と作物の共生も自然を保っているんだ」と思い、おいしく頂いてあります。むしのいい話ですね。(村山市61歳主婦)

今月のテーマ 虫にまつわる思い出

テーマ大賞 離れて暮らす娘に時々野菜を送ります。「母ちゃん、虫入ったよ」と苦情の電話。「虫も食わない野菜は体に悪いよ」と答えるものの、やっぱりまな板の上の虫はいやですよ。あまり農業は使いたくないし……。家庭菜園初心者者の悩みです。(村山市61歳主婦)



子 供の頃、我が家で蚕を飼っていました。「おやつを食べた手は蟻が寄ってくるのでお手洗って桑をやるのよ」と教えられました。一枚、私用にした竹底だけ日当たりのよい所に置き、しっかりと桑を与えたら早く繭を作ってしまった懐かしい思い出があります。夕方、蚕用の網でオニヤンマを探るのも楽しみでした。(尾花沢市55歳?)

山 形に住む兄弟の孫達。イナゴをかりかり食べる弟、「虫を食べた」と離れて眺める兄。どんな虫でも素手で捕まえ兄を追いかけられる。そんな楽しい光景もおしまい、成長つてうれしい反面、淋しいものです。(大石田町73歳?)

幼 少時、スカートを履いて夕方まで遊んで「蚊」に刺され、化膿して、うどんの袋と包帯を腰に巻き、それでもスカートを履いて遊びました。今はズボンなのに台所で刺されています。「蚊」きらい! かゆい!(大石田町73歳?)

子 供の頃、我が家で蚕を飼っていました。「おやつを食べた手は蟻が寄ってくるのでお手洗って桑をやるのよ」と教えられました。一枚、私用にした竹底だけ日当たりのよい所に置き、しっかりと桑を与えたら早く繭を作ってしまった懐かしい思い出があります。夕方、蚕用の網でオニヤンマを探るのも楽しみでした。(尾花沢市55歳?)

昔 この農家でも「ゴマ」を作っていました。ゴマが私は逃げ出すほど怖かった思い出があります。今は見ることが出来ません。年老いた今ゆっくりゴマ虫を見てみたい気持ちです。(大石田町74歳無職)

花 粉を運んでくれる蜂が最近少ない様な気がしますがなぜでしょうか。(村山市80歳無職)

去 年の夏の夜、近くの神社にオスのカブトムシが落ちていた。大きい紙コップに土を入れ、それに入れて飼った。エサをやったが3日くらいして死んでしまいかわいそうだった。(尾花沢市13歳学生)

兄 は虫が大好き。小さい時、カマキリの卵をテレビの上に置いておいたら、誰もいない時に孵化してテレビの前に連なって畳に下りていたそうです。家族はビックリ!(尾花沢市13歳学生)

子 供の頃、アリを見るのが好きで、餌を運んだり、壊れた巣穴から卵を別の巣穴に運ぶ様子などを、飽きずに見ていたのを思い出します。(村山市56歳主婦)

◆たくさんのお便りありがとうございました。

次回のテーマは 「私と「学生時代」」です。

卒業と入学のシーズン。村山農業高校も4月から新しい出発。皆さんの「学生時代」にまつわるエピソードをお寄せ下さい。

八 チャレルギーで、もう一回刺されると命の危険があるため、夏〜秋にかけて気をつけています。(大石田町69歳無職)

結 婚して45年。私が来た当時は、春から秋まで4回養蚕をしていました。7年位していたでしょう。か。だんだん養蚕もしなくなり、桑畑は今サクランボ畑へと変わってしまいました。(村山市65歳無職)

表 紙の親子の表情がいつもさわやかで可愛くいやされます。少子化と言われますが、北村山地区にもしつかり子ども達が生まれ育っているんだなあと嬉しい気持ちになります。(村山市60歳無職)

去 年の雪を思い、今年はこちらでは終わらないうと思っていたが、何とか終わりそうな気配。最後まで気を緩める事は出来ないが、これ位で済んでくれれば、冬の愚痴も、大分減るのですが。(大石田町70歳無職)

3 年前の3月11日は、孫娘が仙台で卒業式でした。無事が確認され、一同ホッとしたものでした。仕事は被災地だったので行くか悩んだんですけど、今では元気に働いているようです。(村山市81歳無職)

わ が家の味じまん、レシビは保存しています。少しでもレパートリーを増やして料理がうまくなればと思っています(牛肉のちらし寿司さっそく作ってみます)。(尾花沢市60歳主婦)

み ちのくぼいす「おもしろいっすー。一人でたにたと笑って読んでいます。(村山市35歳主婦)

理事会 だより

第12回理事会が2月20日に開催。主な議案と内容は次のとおりです。

- 第1号 任期満了による役員選任について
- 第2号 JA全国監査機構(期中監査Ⅱ)改善指示書について
- 第3号 山形県随時検査の指摘事項に係る回答について
- 第4号 定款の一部変更について
- 第5号 反社会的勢力等への対応に関する規則の一部変更について
- 第6号 平成26年度コンプライアンス・プログラムの策定について
- 第7号 農林中金に対する劣後ローンの借替えについて
- 第8号 利益相反取引の承認について
追加議案1 大口貸出の承認について

【報告事項】

- ・経過報告および行事予定について
- ・主要勘定・安全性の指標について
- ・内部監査実施報告書【資産査定検証(仮基準日)】について
- ・平成26年度事業計画策定について(骨子)
- ・地区別座談会の開催について
- ・県産牛風評被害等に係る損害賠償請求状況について

3月の税務相談

相談ご希望の方は、お気軽に3月25日(火)まで本店管理部総務課(☎55-6311)までお申し込み下さい。相談日時などについては後日直接本人にご連絡いたします。なお、相談は無料です。

「玉野地区 農業の変遷」完成



尾花沢市玉野地区の、昭和元年(1926)から平成20年(2008)までの農作業や生活のあり方等をまとめた『玉野地区 農業の変遷』が完成しました。地域の大勢の人々の記憶を呼び起こし資料文献などを基に作成されたもので、元組合長の清藤氏が編集に当たったもので、関係者や尾花沢市立図書館にこのほど配られました。図書館などで読むことができます。

JAグリーンからのお知らせ

まもなく本番を迎える春作業を控え、JAグリーン(全店舗)では3月20日(木)から無休体制で営業しております。豊富な品揃えで皆様のご来店をお待ちしております。

JAグリーン営業時間

《期 間》	《営業時間》	《定休日》
①3月20日(木)～3月31日(月)	8:30～18:00	無休
②4月1日(火)～4月24日(木)	8:00～18:30	無休
③4月25日(金)～8月31日(日)	8:00～19:00	無休

※グリーンたておかは全期間17:30までの営業となります。

果樹剪定枝を無料で引き取ります!!

— 村山市内の果樹農家の皆様へ —

木質資源の有効活用に向け、市・農協・事業者が協力して、果樹剪定枝をチップ化し、有効利用を図ります。

下記により果樹剪定枝を無料で引き取りますので、ご協力いただける方は受入場所に持ち込んでくださいますようお願いいたします。

◆受入期間・時間帯 4月1日(火)～4月30日(水)
午前9時～正午/午後1時～4時
【4月26、27、29日のみ土・日曜日、祝日も受け入れ】

◆受入場所

村山市大字金谷1224-11
☎0237-48-6440
やまがたグリーン
リサイクル(株)
(金谷工業団地内)



- 剪定枝の長さ・太さに制限はありません。
- 結束する場合は、縄又は麻紐を使用してください。
- ◆注意事項 次のものは受入できません。お持ち帰りいただくこととなります。

×抜根、土・泥の付いた枝、腐敗した枝、葉の付いた枝、庭木の剪定枝、マイカ線・ビニール紐・針金・電線等で結束したもの

持ち込んでいただいた剪定枝は、チップに加工され、木質バイオマス発電所の燃料など、エネルギー等として有効に利用されます。

村山市・村山営農センター

平成27年度 JAみちのく村山職員募集要領

1. 募集職種 総合職
2. 採用予定人員 若干名
3. 応募資格
 - (1)大学、短大(農業大学校含む)の卒業生(平成27年3月卒業予定者含む)
 - (2)自宅から通勤可能な方
4. 応募方法
 - (1)応募書類
 - ①自筆による受験願書兼履歴書
JAみちのく村山独自の様式を使用します。用紙についてはJA本店に備えています。また、当JAのホームページよりダウンロードできます。
 - ②学業成績証明書
 - ③卒業または卒業見込証明書(成績証明書と同一証明の場合は省略可)
 - ④写真2枚(1枚は履歴書に添付、もう1枚は受験票に添付用)
 - ⑤最近3ヵ月以内に写した上半身 縦4cm×横3cm
 - ⑥各種免許、資格を有する方は、その証明書の写し
 - (2)応募受付期間
平成26年4月1日(火)～5月2日(金【必着】)
 - (3)書類提出先
〒995-0011 山形県村山市橋岡北町一丁目1番1号
JAみちのく村山 管理部人事教育課 宛
※郵便で応募書類を提出するときは、封筒の表に「職員採用応募書類在中」と朱記して下さい。
5. 選考方法
 - (1)第1次試験
 - ①試験日 平成26年5月30日(金)

- ②試験科目 総合適性検査(能力検査、性格検査)・小論文
- ③試験会場 山形市東古館123番地「協同の杜」JA研修所
※応募者多数の場合は、第1次試験の前に書類選考を行う場合があります。
- (2)第2次試験
第1次試験の結果を踏まえ、後日、JAみちのく村山本店にて面接試験を実施します。また、面接試験日等は、第1次試験合格者に直接連絡いたします。
6. 待遇等
 - (1)採用時期 平成27年4月1日
 - (2)処遇 正職員
※新卒者は6ヵ月間の試用期間(給与条件等変更無)
 - (3)勤務場所
JAみちのく村山管内(村山市・尾花沢市・大石町)
 - (4)給与等
当組合給与規程の定めるところによります。
 - (5)健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険等加入いたします。
7. その他
 - (1)採用決定通知、その他の通知は、直接本人におこないます。
 - (2)年齢制限については、卒業後概ね10年以内とし、新規卒者と併せて同一募集枠で募集します。
 - (3)提出していただきました書類は、採用業務にのみ利用いたします。なお、提出書類につきましては、返却いたしませんのでご了承ください。

※不明な点については管理部人事教育課にお問い合わせ下さい。 ☎0237-55-6311(内線115番) FAX 0237-55-5825

ご注意ください

JAみちのく村山管内において、以前キャップロールを購入した方に、名前を名乗らない業者からたびたび電話が入り、修理や点検の話を持ちかけられる事例が発生しております。このような電話があった場合はご注意ください。
なお、キャップロールの修理依頼などがありましたら、下記までご連絡下さい。
◆JAみちのく村山営農経済部 業務企画課 ☎0237-55-6316

～雄大な北の大地の風景に感動!～

にっぽん丸クルーズ 富良野・旭川3日間の旅

旅行期間

7月12日(土)～
14日(月)



写真提供：四季彩の丘

- ◆募集人員/300名様(最少催行人員250名様)
- ◆食事条件/朝2回・昼3回・夕2回
- ◆添乗員/添乗員が同行致します

旅行説明会開催 ◎日時/4月5日(土)10時00分～
◎場所/JAみちのく村山本店

※事前にお申込みください。
※説明会開催日以降のお申込みの場合、ご希望者には個別でご説明いたします。

春の弥彦と魚のアメ横寺泊 日帰りバスツアー 4月

参加者全員に“選べる海産物”の
お土産付き(詰め放題式)



旅行実施日 先着順ですでお早めどうぞ!!

尾花沢地区 2014年4月16日(水)

村山地区 2014年4月17日(木)

旅行代金 おひとり様
(税込) **7,480円**

- ◆募集人員/先着45名様(最少催行人員30名)
- ◆添乗員/添乗員が同行致します
- ◆募集切/定員になり次第募集切させていただきます

旅行センター ☎55-6314まで気軽にお問い合わせ下さい